

2023 年 4 月 11 日

## 2022 年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人八王子チャイルドライン

代表者・役職名 氏名 木村 真実

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクト名

2022 年 受け手ボランティア養成講座

### 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2000 年 5 月全国子どもの日チャイルドラインに参加し常設に向けて準備する。

2001 年 5 月全国子ども日チャイルドラインに八王子チャイルドラインとして参加する。

2002 年 3 月八王子チャイルドライン設立、週 2 回に常設開始、8 月 NPO 法人の認可

### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

2020 年からコロナウイルスの流行で子どもの人間関係が希薄になっています。電話からも親との関係悪化や友人との交流のなさが見えてきます。孤立する子どもはそれでも人と繋がりたいとチャイルドラインにかけてきます。そういう子どもの話を受け止め聴いていくことが求められています。

### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

電話を受ける人を養成する講座です。2022 年 9 月から12月まで全 12 回の講義とワークショップとロールプレーをおこないます。公開講座は zoom と併用して子どもの権利、性について、発達障害、遊びの中で育つ子どもの姿、アサーション等を行います。ワークは自分を知るためのグループワークと電話を受けるためのロールプレー。養成講座は 12 月まで、翌年 1 月に電話に出るための直前研修を行います。

### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

2022 年の受け手養成研修で新しい受け手が 5 人増えました。Zoom 併用で公開講座の参加者は延べ90名あり、社会に広くアピール出来て公開講座の内容の理解が深まった。現在の受け手も研修に参加し新たな学びにつながった。八王子チャイルドラインの理念を改めて確認し共有する上でも、スキルアップのうえでも意義があり、今後の事業に生かしていけます。

### 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

このような精神的に努力を要するボランティアに今回は意欲のある方が集まった。社会に閉塞感、孤独、孤立が蔓延する状況に問題意識を持つ人がいることに希望を感じます。多くの子どもが生きづらさを抱えていることを、何とかできないかと悩む大人がいるということです。私たちはそういう方たちと手を結んでいきたいです。

### 7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供くださ



# 子どもの声を聴くことを学ぶ

## 2022年度 八王子チャイルドライン 受け手養成講座

チャイルドラインは、子どもの話に耳を傾け“気持ちに寄り添いながら聴く”電話です。「指示しない、指導しない、傾聴する」ことで子どもを支援します。子どもたちからの電話を受ける人を「受け手」と言います。無償ボランティアですが、とてもやりがいのある仕事です。受け手になるための講座に参加しませんか。子ども支援にかかわる方、聴くことを学びたい方、子どもが豊かに育つ地域づくりに興味のある方も、ぜひご参加ください。



日程・会場		時間	内容	講師（敬称略）
9月17日（土） アマダステーション1階	①	13:30～15:30	子どもの権利	木村真実 （八王子チャイルドライン ココロ代表理事・弁護士） スタッフ
	②	15:45～16:45	価値観の違いを知る あなたの当たり前はみんなの当たり前？	
9月24日（土） 未定	③	13:30～15:30	いのちの根っこを育む ～教育から遊育へ～	天野秀昭（フリーランス ワークトレーナー）
10月1日（土） アマダステーション1階	④	13:30～15:30	アサーション 自分も相手も大切にコミュニケーション	福島円 （臨床心理士・公認心理師）
10月15日（土） アマダステーション1階	⑤	15:00～17:00	子どもたちの今	西野博之（認定NPO法人 たまりば理事長）
10月29日（土） アマダステーション1階	⑥	13:30～15:30	発達障害のある子どもたち ～発達障害を正しく知る～	小沢浩（島田療育センター はちおうじ所長・医学博士）
11月12日（土） 未定	⑦	13:30～14:00	チャイルドラインとは	スタッフ
	⑧	14:15～15:45	ロールプレイ	スタッフ
11月19日（土） アマダステーション1階	⑨	13:30～15:30	ロールプレイ	スタッフ
11月26日（土） 未定	⑩	13:30～15:30	ワークショップ ～自分を知る～	スタッフ
12月3日（土） 未定	⑪	13:30～15:30	誕生から考える性教育 ～繋げて生きる『いのち』～	小井戸浩子（東京都助産師会 八南分会・思春期保健相談士・ 助産院ほっこりハウス主催） スタッフ
	⑫	15:30～16:00	受け手について	

会場：アマダステーション（八王子市東町3-4）

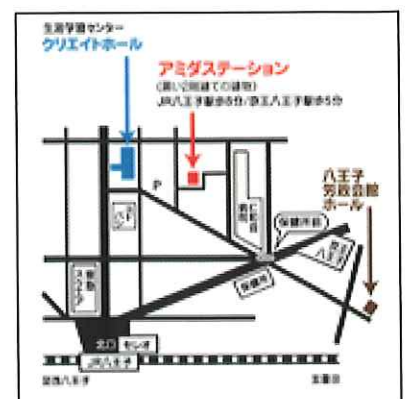
他 八王子駅周辺施設

参加費：全講座参加 2000円（受け手希望の方は原則として全講座参加）

公開講座①～⑥⑪（赤字記載 Zoom 併用） 1プログラム 500円

定員：20名

主催：NPO法人八王子チャイルドラインココロ



申し込み方法：★メール [coccoro802@gmail.com](mailto:coccoro802@gmail.com)



二次元コードを読み込み、  
「メール作成画面はこちら」  
をクリックしてください。

★葉書での応募も可

宛先 〒192-0073 八王子市寺町 29-18 八王子チャイルドライン

住所・氏名・連絡先（電話番号 メールアドレス）をお知らせください。

\* 公開講座のみを Zoom で参加ご希望の方はメールで申込みのうえ参加費を振り込んでください。

振込先：ゆうちょ銀行 00120 8 27643 加入者名 八王子チャイルドライン

申込締切：9月15日（木）

お問い合わせ：090-4417-3355（羽田）



チャイルドラインとは。。。

「電話でつながる心の居場所」チャイルドラインは18歳までの子ども専用電話です。  
全国で約70団体が協力して子どもたちからの電話をフリーダイヤルで受けています。

ひみつは守るよ

子どもたちとの約束

どんなこともいっしょに考えるよ

名前は言わなくていいよ

切りたかったらいつでも切っていいよ



NPO法人八王子チャイルドラインココロ

2002年に発足し、子どもたちの声を聴く活動を20年にわたって続けています。

活動日 毎週水曜日 18時から21時、  
土曜日 16時から19時

定期的にミーティングを行い「聴く技術」向上のための研修や、  
子どもたちを取り巻く状況を知るために様々な施設見学も行っています。

※八王子チャイルドラインは特定の政治団体や宗教団体と関わりはありません。

この講座は真如苑多摩地域市民活動公募助成を受けています。